

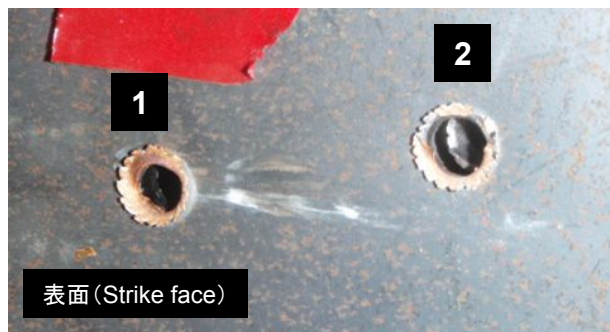
# 実弾射撃実験 (5mm厚鋼板)

## 実験緒元

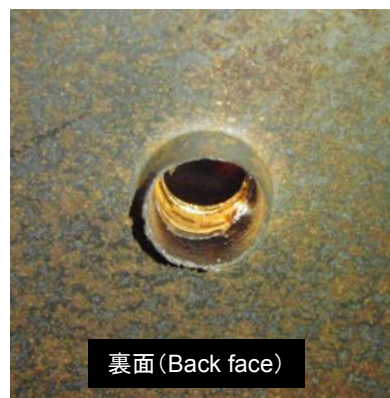
実験日時	2009年4月24日
実験場所	防衛大学校実験射場
発射母体	64式小銃
使用銃弾	7.62mmNATO Ball=FMJ・LC (64式小銃対応・減装) × 2発
射距離	7m
衝突速度	約700m/s
被検体	厚さ5mmの一般鋼板(船舶用)
温度・湿度	N/A
実験目的	一般的な鋼材が有する銃弾に対する強度の認知・映像化

鋼板には、FMJの銅合金部分が表面に残存し、弾芯の鉛部分は鋼板を貫通したのち、背面に設置した厚さ10mmの硬質ゴム6~8枚を通過したところで停止していた。

厚さ5mm程度の一般鋼板には、ライフル銃弾に対する防弾能力がないことが確認できる。



### 1 貫通



### 2 貫通

